

召会が祝福を受けるために、責任者、奉仕者は率先して神の行政の下で生活しなければならない。そうでなければ召会は祝福を失ってしまう

1. 申30:19 私は、あなたがたの前に、…祝福とのろいを置いた。
2. 創1:28 神は彼らを祝福された。そして神は彼らに言われた、「生めよ、また増えよ。そして地に満ちよ、そして地を従わせよ。そして…治めよ」。
3. 神は人を祝福して、人が生子、増え、地に満ちて、地を従わせるようにしました。なぜなら、神は、生き物がご自身のかたちを帯び、ご自身の統治権を持っているのを地上で見たからです。
4. 神はご自身の選ばれた人に対する祝福となるために、地上に王国、領域、範囲を得て、ご自身の完全で神聖な権威の下で、ご自身の行政を執行しなければなりません。
5. いったん王国が存在するようになると、その王国は、神が私たちを祝福してくださる領域、範囲となります。
6. 私たちはみな祝福を受けることを願いますが、その祝福は、神の権威の範囲、神の行政の下にある範囲を必要とすることを知らなければなりません。責任者、奉仕者は率先して主に服して、召会が祝福されるようにすべきです。

## 適用: 責任者の証し

1. 1993から2014年まで召会は、毎年10%以上の成長率がありました。
2. 2015から2016年の2年間、10%成長を達成できませんでした。
3. 2016年10月米国出張からの帰国の次の日、ネパールでの特別集会でメッセージする奉仕のためにネパールに移動しました。この時主は私に、「仕事が忙しすぎるので召会の必要に応じきれいていないのではないか?」と言われました。私は直ちに、「会社を辞めることはできません。あなたの祝福のゆえ、仕事の業績は卓越しており、10名以上の聖徒たちを雇用し、召会の財政の大部分は、私と部下たちに依存しています」と応答しました。
4. その直後、私は「主に人の意見を言うてはいけない」と自分自身に言いました。帰国後、妻やおもだった聖徒たちと交わり辞める事を決めました。2017年9月初旬から会社を去り、その年から10%成長を回復しました。
5. 今年の主日集会の基数は156人であり、先週は195人(25%成長)でした。
6. 祈り:「主よ、召会の責任者、奉仕者たちが率先して主に服さなければ、召会は祝福を失い、のろわれます。召会に王国の実際がありますように。コロナウイルスが走る中、福音の馬を加速させることができますように。アーメン!」